新学期が始まり早くも1ヶ月が過ぎようとしています。新しいクラスにも慣れ、充実した毎日を送っています。気温はまだまだ低く、最低気温が氷点下の日が続いています。今月は授業、課外活動について報告します。

授業について

High intermediate speaking & listening というクラスで今までと違ったプレゼンテーションをしました。今まではプレゼンテーションのトピックが与えられ、それについてスライドを作り、授業中に発表するといった一般的なプレゼンテーションでした。しかし今回は、プレゼンのトピックについて自分で動画を作り YouTube にアップロードし、みんなに自宅で観てもらうといった方法でした。その後の授業でその動画について追加の説明や質問、また理解したかを確認する小テストを自分で作りプレゼンするといった形式でした。テーマは自国の文化や言語などについてでした。私は日本語についての動画を作り発表しました。質問で多かったのはなぜ日本語にはひらがな、カタカナ、漢字の3つの文字を使うのかでした。一つの文字だけでいいじゃないか、一つの文章に3つの文字があるなんてまるで英語、スペイン語、フランス語など異なる言語を混ぜているみたい、といった意見がありました。普段から3つの文字に慣れ親しんでいる日本人には、もし漢字がなくなったら文が読みにくくなると思います。そういったことを英語で説明するのは大変でした。しかし、クラスメート全員が興味を持って聞いてくれたので良かったです。

他の学生のプレゼンテーションも興味深かったです。特にアラビア語は発音の難しさに驚きました。一つの文字に 2~3 種類の発音があり、ほぼ日本語にはない発音だったので難しかったです。試しにみんなの前でアラビア語を発音しましたが、サウジアラビアの人たちに笑われてしまいました。他国の文化や言語に触れることができ、また日本のことについても知ってもらえ、このプレゼンテーションはおもしろかったです。また、このプレゼンの後、日本語で挨拶をされたり、これは日本語でなんていうのなどをクラスメートに聞かれるようになりました。

課外活動について

今月初旬に卓球の大会がありました。この大会にはロチェスター工科大学をはじめ、ロチェスター周辺の7つの大学が集まり、初めて他大学との交流をしました。また、この大会を通して二人の日本人に出会いました。一人はバッファロー大学に在学しスペイン語を学んでいました。アメリカに来てスペイン語を学ぶもの好きな人がいるのだなと少し驚きました。

試合の結果は、残念ながら3戦全敗といった苦い思い出となってしまいました。しかし、日本人をはじめ、他大学の人たちと交流ができ良かったです。写真はRITのチームメンバーです。



以上で今月分の報告を終わります.